

読賣新聞

2014年(平成26年)

5月6日 火曜日

振替休日

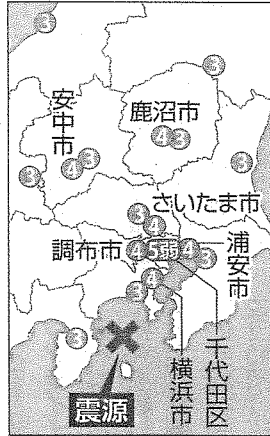
東京都心で震度5弱

気象庁 首都直下と関連低い

16人けが

5日午前5時18分頃、伊豆大島近海を震源とする地震があり、東京都千代田区で震度5弱、関東の1都5県で震度4を観測した。揺れは東北から中国地方まで広い範囲で確認された。気象庁によると、震源の深さは約16.2キロ、マグニチュードは6.0と推定され

各地の主な震度



の関連性は低いと判断。また震源域から遠い地域で強い揺れが観測されており、地下岩板の影響で強い揺れが遠くに伝わる「異常震域」の現象が起きたとみている。△関連記事34面▽

る。東京23区で震度5弱が観測されたのは2011年3月11日の東日本大震災以来。

総務省消防庁によると、

東京や千葉、神奈川、埼玉の1都3県で16人が転倒するなどして重軽傷を負った。交通機関や道路網に大きな混乱はなかった。

気象庁は、震源域や発生メカニズムの違いから、今回の地震と首都直下地震と

各地の主な震度は次の通り。

- ▽震度4 東京都港区、調布市、栃木県鹿沼市、群馬県安中市、さいたま市、千葉県浦安市、木更津市、横浜市、川崎市など
- ▽震度3 宇都宮市、前橋市、埼玉県川越市、千葉市、神奈川県藤沢市、福島県白河市、水戸市、新潟県刈羽村、長野県佐久市、静岡県伊豆市など